



# 輝いている人を紹介します まちのキラリ part2

全日本アンサンブルコンテスト 銀賞

## 伊達中学校吹奏楽部 (木管七重奏)

3月26日に福井県で行われた第48回全日本アンサンブルコンテストで、見事銀賞を受賞した伊達中学校吹奏楽部。メンバーの思いが詰まった演奏で掴んだ銀賞。演奏を聞く人に元気をくれる吹奏楽部が、今後目指していくものとは



**Profile ●さとう ゆな(写真右)**  
伊達中学校吹奏楽部部長。楽器はチューバ担当。部の方針などは部長・副部長だけでなく、みんなで決めることを心がけている。

**Profile ●はが あやか(写真左)**  
伊達中学校吹奏楽部副部長。楽器はフルート担当。部長を支えつつ、みんなで仲良く楽しい雰囲気をつくっていくことを心がけている。



**●全日本アンサンブルコンテスト**  
(一社)全日本吹奏楽連盟と朝日新聞社が主催となり、毎年3月に開催される、アマチュア奏者を対象とした重奏の音楽コンテスト。中学生、高等学校、大学、職場・一般の4つの部門がある。



▲全員で真剣に合奏する様子

現在42人が活動しています。平日は、パートごとに違う教室に分かれて、プレストレーニングやロングトーンの基礎練習、課題曲や自由曲を組み合わせた練習をしています。そして、休日に全パートで集まり合奏をしています。みんなに愛されるチームになるよう、一人一人が吹奏楽部であることを意識して、学校生活から当たり前前

以上ができるように心がけていきたいと思っています。  
**まだまだ挑み続ける**  
今年は今全日本吹奏楽コンクールでの金賞受賞を目指します。これまで先輩方がつくってくれた「伊達中サウンド」が私たちの強みだと思っているので、それをさらに強くし、コンクールでは私たちの音で勝負したいです。

**悔しい思い。それでも…**  
県北大会に出場するよりも前、大会に挑むチームを決めるよりも前から、全国大会で金賞を受賞することを目指して取り組んできました。だからこそ、全国大会出場発表があったときは、とてもうれしい気持ちでした。

**いつでも一緒 気持ちも一つ**  
全国大会ではミスをしてしまうこともあり、涙する瞬間もありました。それでも、最後はみんな笑顔で終えることができました。このメンバーで全国の舞台で演奏できたことがとても良かったです。



▲パートごとに練習する様子

# 輝いている人を紹介します まちのキラリ part1

国産天然はちみつ専門店  
MARUCHO FARM (月舘地域)

代表 菅野 敏弘 さん  
娘 菅野 日葉里 さん

「自分たちがしぼった、100%天然のはちみつだけを提供する」ことにこだわる専門店「MARUCHO FARM」。市内外のイベントでの出店やワークショップなども行う中、代表を務める敏弘さんと娘の日葉里さんの、「心と身体にいいはちみつ」を提供するための努力や決意とは



**Profile ●かの としひろ**  
1968年生まれ。57歳。前職では農業共済組合に務めており、50歳でMARUCHO FARMを設立。養蜂の道へ。

**受け継いだノウハウ(敏弘)**  
先祖代々農家の家系で、養蜂も親父から学びました。元々はモモやリンゴをメインとした果樹農家だったので、養蜂は身内や知り合いに配るくらいの規模だったのですが、高齢の親父に養蜂は大変で…でも、養蜂って実は権利関係が厳しいんですよ。巣箱を置く場所を誰かが登録したら、その半径2キロメートル圏内に重なるように巣箱を置いていけないうんです。良い場所は既に別の事業者が権利を持っていきますから、そんな権利を手放してしまうのはもったいなかったんです。それで始めた養蜂ですが、本当に大変で、朝は早いし夜は遅い、睡眠時間を削って蜂に向き合ってます(笑)



**Profile ●かの ひより**  
2003年生まれ。21歳。1年ほど前から従業員として働いており、若さならではの視点で商品開発や販売にあたる。

**自ら選んだ養蜂の道(日葉里)**  
小さい頃から仕事を手伝ってはいいましたが、私が大学生の時に父が体を壊してしまったことをきっかけに、大学をやめて「代々続けてきたものを、今度は私が守る」ことを決意しました。農業ってどうしても「汚れる」とか嫌なイメージがあると思うんです。でも、私が好きなネイロとかをしながら楽しく仕事している姿を見せていけば、「自分でもできる」って思ってもらえるん

**良さを知ってほしいから(二人)**  
「はちみつ」と一言で言っても、花や場所によって味が異なるので、伊達市でしぼっているはちみつはここだけの味なんです。伊達市のはちみつのおいしさをもっと知ってもらうために、ワークショップやイベントでの出店など、ずっと続けてきたことを守りつつ、キッチンカーでの販売や6次化の取り組みなど、どんどん新しいことに挑戦していきたいと思えます。



**●MARUCHO FARM**  
今年で創業8年目。伊達市を中心に活動する養蜂園。採蜜・瓶詰め・パッケージまで全ての工程を自社で管理する「本物のはちみつ」を提供する専門店。



▲月舘学園での授業